

社会福祉法人市島福祉会 認定こども園いちじまこども園
令和6年度 教育・保育事業計画

〈はじめに〉

いちじまこども園は、令和5年度末で開園してから10年が経過します。創立以来の教育・保育理念である「受容・信頼・貢献感」を継承しつつ、時代とともに激しく変化する保護者や社会のニーズにしっかり応えられる園でありたい。そのためには、次の10年を見据えた新しいステージに進むことができるよう、今ある課題を明らかにし、積極的に研修や改革に取り組み、教育・保育の質の向上に努めます。

また、令和6年度は、丹波市教育委員会指定の公開保育に取り組みます。公開するクラスだけでなく、全職員が共通のテーマで研修できる良い機会と捉え、園内研修を計画的に実施していきます。

近年、こども園等での不適切な保育や死亡事故が度々報道されています。常に「本園でも起り得ること」という危機意識を持ち、研修や訓練等を計画的に行い、保護者や地域の方々に信頼される安心安全なこども園であるよう精進していきます。

〈事業〉 0歳～就学前の乳幼児の教育・保育及び一時預かり保育、病児保育

〈利用定員〉 1号25人 2号3号130人 計155人

〈開園時間・休園日〉

認定	教育・保育時間 (最大)	7:00～19:00間の 時間外	休日
1号	8:00～14:00	預かり保育	土、日、祝日、国民の休日 春休み① 4/1～入園式前日 夏休み 8/1～8/31 冬休み 12/25～1/7 春休み② 修了式の次日～3/31 その他、法人が定める日
2.3号 短時間	8:00～16:00	延長保育	日、祝日、国民の休日 12/29～1/3 その他、法人が定める日
2.3号 標準時間	7:00～18:00		

〈教育・保育日数〉 月別予定日数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計 1号 207日 2号3号 293日
1号	16	21	20	22	2	19	
2号3号	25	24	25	26	26	23	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1号	22	20	17	17	18	13	
2号3号	26	24	24	23	22	25	

〈クラス編成〉

利用予定園児数

クラス名	クラス数	年齢・対象	園児	備考
きのこ	1	0歳児	13	
はっぱ	1	1歳児	17	
こえだ	1	2歳児	23	
どんぐり	2	3歳児	33	① 1 ② 32
くるみ	1	4歳児	28	① 3 ② 25
まつぼっくり	2	5歳児	32	① 7 ② 25
特別支援		対象児		
ほっと・は〜と		子育て家庭		子育て支援事業
園長 副園長 主幹保育教諭 保育教諭 看護師 事務局長 給食 園バス運転員 園バス添乗員 産休職員				
合 計			146	

1 【教育・保育の方針】

〈理念〉

「受容・信頼・貢献感」
生きよう かいっぱい 自分らしく まっすぐに
 ～自分らしく、人々とともに、たくましく生きていく人の基盤をつくる～

私達は、一人ひとりの子どもに、将来にわたり力強く生きていくことのできる力を育みたい。それは、自分自身を大切に思い自分の命を愛おしみ守っていかうとすること、そして自分の周りにいる人を信頼し、周りの人々から信頼され、協力関係を築くことができる力である。一人ひとりの子どもが「自分が好き」「人は信頼できる」「誰かの力になれた」と実感し、勇気づけあえる世界を創りだして生きていくことを私達は目指し日々の保育に精進する。

〈教育・保育の目標〉

「育てたい3つの力」と「幼児期の終わりまでに育ててほしい10の姿」

①人と関わる力

- ・自分の気持ちを自分の言葉で言う（1：伝え合い）
- ・自分もみんなも大切にする（2：道徳性、規範意識の芽生え）
- ・いろいろな人と関わる（3：社会生活との関わり）

②生活する力

- ・必要な生活習慣を身につけ、安定した心をもつ（4：健康な心と体）
- ・自分で考え、決め、見通しをもって行動する（4：健康な心と体）
- ・自分のことを自分でする（5：自立心）

③学ぶ力

- ・自分なりの表現を楽しむ（6：豊かな感性と表現）
- ・自然の中で活動し、生命を大切にする（7：自然との関わり、生命尊重）
- ・じっくりしっかり考える
 （8：思考力の芽生え）（9：数量・図形・文字への関心・感覚）
- ・協力して活動する（10：協同性）
- ・楽しみながら積極的に運動する（4：健康な心と体）

〈教育・保育の姿勢〉

「よく観て よく聴いて よく考えて」

- ・心に寄り添い、いつも傍らにいる
- ・子どもの中に伸びようとするものを見つけ、伸ばす
- ・思いと育ちをつなぐ（人から人へ、今日から明日へ）

〈教育・保育の特色〉

～自然や地域の暮らしから生きる力を学ぶ～

- ・自然環境教育…・人と自然の共生、エコロジーを考えて、自ら行動する力を養う
 - ・ムッレ・クニニュータナ教室を推進する
- ・食育（栽培）…・“食”を通して、心身の健康を促進する
 - ・野菜の栽培・収穫・クッキングなどを通して、食の大切さを感じられるようにする
 - ・食についての良い習慣を育てる

2【教育・保育の計画】

- ・幼保連携型認定こども園教育保育要領を基に、子どもの発達や地域の実態により「認定こども園いちじまこども園保育教育課程」を編纂し、家庭状況や保護者の意向や保育時間を考慮して指導計画をたて実践する。
- ・年齢別保育を基本にし、時期的に混合保育・異年齢児交流保育を行う。
- ・年間指導計画、短期指導計画及び必要に応じ個別支援計画を作成する。

〈主な行事予定〉

月	行事 及び 主な活動	その他
4月	始業式 入園式 ムッレ・クニニュータナ等	
5月	ムッレ・クニニュータナ等	
6月	端午の節句 夏至の会 水遊び だるまこ遊び	(通年) 野菜の栽培 クッキング活動
7月	プール開き 水遊び まつぼっくり DAY (5歳児)	
8月	(1号夏休み)	(毎月) みんなのあつまり 身体計測 避難訓練
9月	運動の遊び	
10月	わくわくカーニバル ムッレ・クニニュータナ等	(適時) 参観日・懇談会
11月	ムッレ・クニニュータナ等	
12月	こどもえんまつり (どんぐり組) 卒園写真撮影 冬至の会	内科健診(年2回) 歯科健診(年1回) 歯の健康教室(年1回)
1月	七草 お正月遊び どんど焼き 表現活動	
2月	節分 こどもえんまつり (くるみ・まつぼっくり組) 表現活動 雪遊び等	
3月	ひなまつり会 お別れ会 修了式 卒園式 ムッレ・クニニュータナ等	

3 【健康及び安全】

保健計画	食育計画	安全計画
消防計画	避難訓練計画	関係機関機構図

第1 健康支援

- ・健康状態や発育及び発達の状態の把握
- ・健康増進
- ・疾病等への対応…感染症対策を強化。適宜、医師等と相談する。

第2 食育の推進

- ・健康な生活の基本としての食を営む力の育成に向け、その基礎を培う。
…畑の野菜栽培及びクッキングの推進

第3 環境及び衛生管理並びに安全管理

- ・環境及び衛生管理……害虫駆除（委託）
- ・事故防止及び安全対策……警備システム（委託）

第4 災害への備え

- ・施設・設備等への安全確保……自主点検
- ・災害発生時の対応体制及び避難への備え……非常食備蓄
- ・地域の関係機関等との連携

4 【子育て支援事業】 子育て支援計画

- ・子どもの育ちを家庭と連携して支援する。
- ・保護者及び地域の子育て力の向上に資する。

第1 子育て支援全般

- ・相互の信頼関係を基本に保護者の自己決定を尊重して進める。
- ・子育ての悩み軽減のための「ほっこりカフェ」開設

第2 園児保護者への支援及び協力体制

- ・相談、懇談、各種通信物、電話、よい子ネット、ホームページ等を活用。
- ・写真撮影サービス（部分的委託）
- ・必要（虐待疑い含む）に応じて専門機関へ繋ぐ。

第3 地域における子育て家庭の保護者等に対する支援

- ・一時預かり保育
- ・子育てひろば「ほっと・は〜と」
- ・訪問、相談、情報提供等
- ・広報紙「やまぼうし」に子育て情報掲載
- ・関係機関と連携し、地域の実情に応じて柔軟に活動する。

5 【自然体験活動事業】 野外活動計画

- ・主として春と秋に、ムッレ教室、クニユータナ教室、クノッペン教室、オーブンプレ等を実践。
- ・自然の中で園児の主体的な活動を支援し、教育・保育の目標達成に向かう。

6 【小学校との連携事業】 小学校連携計画

- ・小学校との円滑な接続の実現のため、計画的に連携活動を実施する。
 - ① 創造的な思考や主体的な生活態度の基礎を培う。
 - ② 小学校教諭と意見交換等の機会の中で、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を共有する。

7 【特別支援保育事業】 個別支援計画・サポートファイル

- ・関係機関と連携する中で、園児の実態に応じて教育・保育を工夫し、園児が他の園児と安心して生活できるよう計らう。また、必要により保育者を加配。

- ① 特別な支援を要する園児への合理的配慮
- ② 海外から帰国児や外国籍児等、日本語の習得に困難のある園児への配慮

8 【職員の質の向上】 研修計画

- ・全職員が園児に関わる者として自分自身の資質の向上を意識し、業務に必要な知識や技能を高め、各専門性を高める意欲をもち、学んだことを生かして業務にあたるよう研鑽が望まれる。その根底となる倫理観やリスクセンスも同時に磨くよう期待される。
- ① 職員倫理の向上（行動指針策定）
- ② リスクセンスの向上（園内研修）
- ③ 専門性の向上（園内研修、外部研修）

9 【特別事業】

- ・一時預かり保育事業（一般型、幼稚園型）
- ・特別支援保育事業
- ・延長保育事業
- ・病後児保育事業（体調不良型）
- ・実習生、ボランティア及び就業体験受け入れ事業
- ・世代間交流事業（地域交流事業）…元気クラブを主とした交流、連携活動

10 【情報の公開】 やまぼうし発行計画 HP、ブログ計画

- ・広報紙「やまぼうし」地域内全戸配布
- ・ホームページ掲載

11 【事業実践計画】 組織図

- ・職務を部会活動に落とし込み、組織的に課題解決を図る。
- ・各部会の要綱に基づいて部会を運営する（内部で必要に応じて委員会をもつ）

カリキュラム部会	健康・衛生部会	食育部会
安全部会	子育て部会	研修部会

12 【会議】 協議、審議の目的をあきらかにし、各種会議を効率よく運営する。

幹部会議	園運営会議	代表者会議	各部会会議
特別支援会議	給食会議	環境会議	ミーティング

13 【職員の処遇】

第1 働き方改革の方策

- ・衛生委員会の設置
- ・職務内容及び分掌の見直し
- ・相談窓口の紹介
- ・休暇取得のしやすい環境作り（代替え職員の確保）

第2 福利厚生

- ・健康対策（健康診断、腸内細菌検査、感染症予防接種）
- ・社会保険加入
- ・福祉医療機構退職共済加入
- ・任意傷害保険加入
- ・作業着、文具等の支給
- ・親睦会、懇談会の支援及び補助

第3 職員構成

職員名簿

職名	人数	雇用形態	
園長	1	15 正規職員 19 常勤的非常勤職員 13 非常勤職員	
副園長	2		
主幹保育教諭	2		
保育教諭	30		
看護師	1		
栄養士	1		
調理員	3		
事務員	3		
園バス運転員	2		
園バス添乗員	2		
産後休業	(1)		
計	47		47
学校医・薬剤師	野上寿二（内科医）・吉竹克之（歯科医） 坂東隆弘（薬剤師）		

14【施設設備整備】

第1 点検整備等

- ・建物及び固定遊具の点検委託及び自主点検
- ・消防設備点検委託及び自衛消防隊組織
- ・厨房機器点検委託 ・清掃業務の部分的委託

第2 大規模修繕

- ・園庭大型遊具並びに植木の整備事業

15【会計及び諸事務】

- ・社会福祉法人新会計基準による会計処理、予算管理及び会計諸表作成
- ・税理士による定期的な調査、指導
- ・児童処遇事務
- ・職員の処遇及び労務管理等について、社会保険労務士法人（ゆびすい）と顧問契約を結び健全適正な対応をする

16【個人情報保護】

- ・保護者、園児、職員の個人情報の有用性に配慮しつつ個人の権利利益を保護する。

17【こども園評価】

- ・目標の達成状況について自己評価及び関係者評価を実施し、結果の分析から課題設定して組織的、継続的に課題解決を図り、教育・保育の質の向上を目指す。

18【苦情解決】

- ・寄せられた意見や苦情を真摯に受け止め、法人の苦情解決のシステムによる第三者委員会を通して円満に解決する。（個人を特定するものを除き、公表する。）